

横須賀・三浦 放射線技師会報

- 巻頭言 副会長 服部 祐治
- 「第5回つり大会報告」
- 新入会会員紹介 横須賀市うわまち病院
- 平成16年度理事役員紹介
- 知事表彰受賞の御礼と報告 浦賀病院 松井 清



No.89

Vol-30-No.2 22. Jan. 2005

発行・横須賀三浦放射線技師会広報

もくじ

- 巻頭言 1
- 「知事表彰受賞」 松井 清 2
- 乳房画像勉強会 二田 勇 4
- 新入会会員紹介 5
- 「いい人が消える？」日本シェリーング . . . 6
- 第一製薬 7
- 第3回理事会報告 9
- 被ばく医療検討会報告 13
- 「つり大会」報告 15
- 原子力災害訓練報告 16
- 平成16年理事役員紹介 18
- 編集後記 21

—表紙写真—

横須賀市立市民病院 高久博樹
「おんべ焼き」

今年の1月9日に野比海岸で行われたおんべ焼きです。この火で餅を焼いて食べると今年一年無病息災だそうです。ホントかな

巻頭言

“ 病院に求められている価値 ”



副会長 服部 祐治

会員の皆様方にはお元気でお過ごしのことと思います。

本年度の技師会活動も順調に経過しており、常日頃のご協力に感謝申し上げます。

今、私たちが置かれている医療を取り巻く環境は、急激な人口の高齢化を迎え財政の構造的赤字や、老人医療の医療費負担の増加などにより、保険制度の見直しが行なわれ医療費の抑制により大きな転換期を迎えています。また、医療事故の報道などにより医療機関に対する患者の不信感は益々高まり、病院の存続すら危ぶまれている現状であります。

厚生労働省は、人口割合から今後、日本で必要な入院病少数の試算を現在の半分であると試算し、医療費においては出来高払いからまるめの包括医療に替わり、医療費の削減と質の確保に向かうと述べています。

2000年6月に経済財政諮問会議が発表した基本方針の中に、「医療制度の株式会社方式による経営に関する規制の見直しを検討する」内容が盛り込まれ、営利企業が病院の効率経営を目指し、一般企業の経営手法やサービスの仕組みを取り入れ、巨大な医療マーケットに参入しようとしている現状がみられます。市場原理の導入は購買力の乏しい人は医療を受けられなくなり、悪質な経営手法を用い利益のみを追求する企業が参入した場合その経営手法を真似ないと生き残れなくなり、医療の質が損なわれる危険があります。

1995年日本医療評価機構が立ち上がり、1997年より病院機能の評価が始められており、私たちは医療システム構造改革の、真っ只中にいることを認識しなければならないと考えます。病院経営の考え方をどのような方向性に持っていくか、病院に求められている価値は何か、利益の追及だけでなく地域との共存共栄を図り、サービスを提供する役割を担う産業を考えると、医療への市場原理の導入は全面的に賛成できるものではないが、病院の効率経営とサービスを考える上では、検討し活用する価値はあるものと考えます。

患者が病院を選択する時代に突入し、病院が存続していくためには患者本位の医療へと転換し、医療の質の向上や患者の安全管理、サービスの向上と共に効率的な経営努力を行わなければ医療訴訟などにより存続が危ぶまれ、確実に病院が自然淘汰されていくものと思われまます。求められる病院が淘汰されないために、「何時でも、何処でも、誰にでも」求められる医療が提供できるよう、医療の一端を担う私たち放射線技師も、相互交流を図り状況に対処できるよう自ら研鑽を行い、各々の施設での効率化を検討し、医療不信が高まっている中常に良質な医療の提供とサービスができ、信頼される病院として存続できるよう、取り組んでいかなければならないと思います。

[知事表彰受彰の御礼と報告]



住友重機健保組合 浦賀病院
松井 清

初冬の候、技師会におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、この程横須賀三浦放射線技師会ならびに三役のご推薦をいただきまして平成16年度の神奈川県保健衛生表彰「知事表彰」を受賞いたしました。

このような素晴らしい彰を推薦していただき大変に嬉しく光栄に思っております。しかしながら、私は会には特別な貢献など何一つした覚えと記憶は無く、ただ、言えることは会に何らかのかたちで携わり、そしてほんのわずかな何か小さな事に役にたったのかなと思って居ります。

この紙面をお借りしまして厚く御礼と感謝を申し上げます。今回、表彰式に出席をして多くの方たちが表彰を受けられたのにはビックリしました。ここで、どのような職種と施設なのか少しご紹介したいと思います。

「知事表彰」

神奈川県保険衛生表彰式

と き 平成16年11月12日(金曜日)

ところ 神奈川県総合医療会館

1 個人の部 (147名)

1. 医療関係功労者 (医師・歯科医師・薬剤師) [52名]

(横浜市・川崎市・藤沢市・逗子市・東京都・厚木市・平塚市・秦野市・綾瀬市・小田原市・足柄・鎌倉市・茅ヶ崎市・大和市・相模原市) 横須賀市 2名

2 医療関係功労者

(助産師・看護師・診療放射線「エックス線」技師・臨床(衛生)検査技師・栄養士・歯科衛生士・歯科技工士・あん摩マッサージ師・はり師・きゅう師・柔道整復師) [36名]

(横浜市・川崎市・藤沢市・逗子市・座間市・平塚市・小田原市・相模原市・大和市・静岡県・熱海市・愛甲郡愛川町・綾瀬市) 横須賀市 2名

3 医療関係功労者 (事務・施設管理等関係者) [3名]
 (横浜市・川崎市) 横須賀市 0名

4 環境衛生関係功労者 [16名]
 (横浜市・川崎市・藤沢市・座間市・平塚市・綾瀬市・秦野市・相模原市・
 足柄上郡中井町・足柄下郡湯河原町) 横須賀市 1名

5 食品衛生関係功労者 [24名]
 (横浜市・川崎市・藤沢市・座間市・平塚市・相模原市・大和市・鎌倉市・三浦市・
 足柄下郡箱根町・津久井郡相模湖町・伊勢原市・茅ヶ崎市) 横須賀市 1名

6 薬事関係功労者 [2名]
 横須賀市 2名

7 地域公衆衛生活動関係功労者 [14名]
 (横浜市・逗子市・小田原市・足柄上郡開成町・足柄上郡松田町・海老名市・
 座間市・津久井郡相模湖町) 横須賀市 0名

II 施設の部 (12 施設)

安斉クリーニング店	横浜市青葉区
魚洋	秦野市
割烹旅館 五本松	津久井郡相模湖町
株式会社相模原ゴルフ・クラブ	相模原市
株式会社ニ楽荘	鎌倉市
高橋精肉店	中郡二宮町
東大門焼肉	藤沢市
ドライブイン古郷	海老名市
ビューティサロン 早苗	大和市
ビューティサロン てふてふ	横浜市保土ヶ谷区
ヘアーサロンのぶた	横浜市都築区
山口屋 (有限会社そば処今泉庵)	茅ヶ崎市

上記のような職種と施設でありました。

(尚、私は在住が横浜市ですので横須賀市の数には含まれておりません。)

以上、神奈川県保険衛生表彰受彰のお礼と関連施設の報告をさせて頂きました。

有り難う御座いました。

以上

乳房画像勉強会

横須賀共済病院 中央放射線科
二田 勇

乳房画像勉強会を思いついたのは、一枚のCDからでした。そのCDは、日本放射線技術学会でだした、マンモグラフィー症例画像データベースなる品物で、読影認定医の森山先生に相談し、中を開いて行って二度、三度うなずきながら（酒宴の場ではなかった）の思いつきでした。このCDは、読影力を養うには最適なCDで、基礎学習からマンモグラフィー読影を始めようとする技師の知識の習得、さらには、マンモグラフィー認定技師試験を受けようとする技師の知識の整理には最適なCDと思う。

認定医の森山先生、横須賀三浦地区技師会では早々と技師認定を習得した逗葉地域医療センター安藤先生を、講師にお願いして、月に一度横須賀共済健康管理センターにて開催の運びとなりました。勉強会の進め方としては参加者に読影用紙を配りマンモグラフィーを見て所見を記載してもらい一人一人前に出てきて自分の思った所見を何でもいいから言ってもらい、あとで森山先生に、親切、丁寧な所見の説明をしていただく方法で進めています。1時間2症例で行っています。さらに、さらに嬉しい事に、1回目から勉強会に参加した中で技師認定者が3人も誕生しました、これには、驚きよりも、嬉しさのほうが先で森山先生にお礼方々報告しました。また、ポジショニングについても勉強会を行っています。今後、横須賀三浦地区もCRの施設がほとんどで、CRマンモについても考える必要があるように思います。

会員皆様の益々の参加をお待ちしております。マンモグラフィーに関しての疑問、問題点等について一緒に勉強して行きたいと思えます。

◎ 開催日は月末の水曜日

◎ 連絡先は横須賀共済病院健康管理センター内線2800、一般撮影2310二田まで

※ 横須賀市乳がん検診委員長の北川先生からの要望書（マンモグラフィーの統一化？）には、横須賀三浦放射線技師会としての答申を、北川先生宛てに提出しましたので今後の北川先生の動きを待っている状況です。場合によっては会員の皆様、賛助会員の皆様の協力を、お願いすることになるかと思えますので、その節には協力の程宜しく願いいたします。



新入会会員紹介

うわまち病院
放射線科一同

会員の皆様はじめまして、うわまち病院放射線科スタッフ一同です。
年齢構成は、20代7名、30代2名、40代1名で頑張っております。

当院は、平成14年7月に国から横須賀市に経営移譲された病院で、公設民営の病院です。ほとんどの装置が国立病院のままで、特にMRI装置は、国立がんセンター東病院から移設したもので、トラブルが多発し患者様には、多大な迷惑をかけてきました。おかげさまで平成17年の1月から新しいMRIが稼動することになり「ホッ」としております。

何分にも、若いスタッフ・若い病院ですので、会員の皆様方には、色々ご教授いただくことが多いと思います。会のメンバーとして、運営にはできるだけ協力していきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

技師長 中村 明彦



左上から順番に、長澤徹、中村明彦、伊藤公博、児玉康彦、平野暁（放射線科医）、勝木雄一、続いて左下から順番に、野上寿一、長岡慎治、石村倫子、渡辺恵子、藤谷珠美

いい人が消える？

日本シェーリング株式会社
木内 一也

いい人が消える？

とある雑誌に、「いい人」一かつて職場に必ずといっていいほどいた一今は消滅？との記事。

誘いは断らず、愚痴でも悩みでもキャッチャーのように受けとめてくれる。そんな人。職場が暖かい雰囲気になり、ひとつのファミリーと実感させるような貴重な存在、ありがたいなあ。

だがしかし、時代は激変、成果主義、SOHO、IT 真っ盛り。いい人の評価は下がる一方。「無能の代名詞」「甘すぎる」「職場に楽しさや暖かさを求めるのであれば、逆に対価としてお金を払うべき」といったご意見まで。いやーキビシイ。

個々の専門性が高くなって顔をあわせて会話するのはまれになり、IT の急速な普及で Face To Face の関係は寂しくなるばかり。職場旅行は修羅場と化し、人と会って自分の気持ちを表現するのが苦手です、といった若い人の意見もチラホラ、営業なのにねえ。人間関係に影響が出ると分かっているけど、止められません、社会の変化。この変化をみんなが快く受け入れているとは思えないけど、乗り遅れてしまったらサア大変、家族が路頭に迷う一大事です。オジサン小生は必死です。見えない力は評価されない。効率的だけどちょっと寂しい。いい人って、やっぱりいてほしい・・・。

皆さんの職場にはいますか？こんな「いい人」

第一製菓

北村 俊成

横須賀・三浦放射線技師会の皆様、第一製菓の北村です。平素は大変お世話になり誠に有難うございます。今回は日頃お世話になっております担当者の紹介と横須賀・三浦放射線技師会様についての感想を述べさせていただきたいと思っております。まず担当者紹介です。

藤井 敦 (横須賀共済病院、聖ヨゼフ病院)

大嶋 世志郎 (自衛隊横須賀病院、湘南病院)

高木 雅義 (浦賀病院)

清田 一雄 造影剤学術担当

北村 俊成 (横須賀市民病院、衣笠病院、うわまち病院、横須賀北部共済病院、三浦市立病院)

以上5名がお世話になっております。今後とも宜しくお願い致します。

さて、ここからは私の横須賀・三浦放射線技師会様の感想ですが広報の高橋宏之先生から堅苦しくならないようにとのきつ〜いお達しがありましたのでかる〜く述べさせていただきますと思います。私が横須賀・三浦放射線技師会様にお世話になりまして早いもので4年が経ちました。こちらでお世話になる前は千葉におりまして、東日本で一番最初に初日の出を拝める犬吠埼周辺を入社以降3年、千葉市内の病院を4年担当後に参りました。4年前に三浦半島を廻って感じた事は景色が犬吠埼のある銚子に似ているということです。どちらも漁業の町でかつ野菜や果物の畑が広がっており、そして道端で農作物が販売されている点が重なるので懐かしささえ感じております。この様な環境に居られます三浦放射線技師会様との初めのご挨拶は平成13年1月の新年会だったと思っておりますが、その時に感じた事は、非常にアットホームでフレンドリーな方達、と同時にお酒の好きな方の集まりなんだな〜と感じたのを覚えております。以降4年間様々な行事に参加させていただきましたがどれもお酒が絡んでましたので私も楽しく参加させていただきました。中でも印象に残っているのがゴルフ大会のゴルフ場へ向かうフェリーの中で一升瓶がでてきて酒盛りが始まった事には今では普通?になりましたが当時は大変びっくりしました。これからも行事を通して、または先生方の病院でお世話になると思っておりますが宜しくお願い申し上げます。以上取り留めのない文になってしまいましたがメンバー紹介と私の感想を述べさせていただきました。



平成16年度庶務経過報告

- 7月23日 第2回理事会を衣笠病院管理棟2F講堂にて開催。
- 7月24日 第8回MRI技術研究会を横須賀市立市民病院にて開催。
- 7月26日 横須賀市保健所総務課課長、他1名、技師会へ訪問。
- 7月30日 衣笠病院のCT被曝線量を測定。
- 8月6日 衣笠病院松村高宏理事の実父が亡くなり、訃報を連絡網による連絡と、弔電。
- 8月27日 横須賀北部共済病院のCT被曝線量を測定。
- 8月29日 横須賀市医師会乳がん検診委員会より要望書が送られる。
- 9月2日 会報No88を会員、賛助会員に送付。
- 9月21日 横須賀市原子力防災訓練(案)をFAXにて主要病院に送付。
横須賀共済病院のCT被曝線を測定。
- 10月2日 横三らせんCT研究会をセントラルホテルにて開催。
- 10月5日 横須賀共済病院二田勇理事、相ヶ瀬あゆ子理事、前川加奈理事、横須賀北部共済病院、加藤木実沙氏、横須賀医師会へ行き、マンモグラフィー画像の調査を行った。
- 10月6日 第11回乳房画像勉強会を横須賀共済病院健康管理センターにて開催。
- 10月8日 第3回三役会を衣笠病院管理棟2F講堂で開催。
- 10月15日 CT被曝線量測定の質問会を横須賀共済病院で開催。
- 10月16日 第4回CR勉強会を横須賀共済病院にて開催。
横浜南共済病小笠原純氏の実父が亡くなり、会長へ連絡、弔電。
- 10月18日 会員名簿を会員、賛助会員に送付。

会員数 149名 内名誉会員数 3名

賛助会員数 20社

公 式 文 書

出した日付	番号	内容
3月22日	横三技04-24号 横三技04-25号 横三技04-26号	横須賀市救急医療センターへの技師派遣要請について(横浜南共済病院、横須賀共済病院、横須賀北部共済病院)
4月5日	横三技04-27号 横三技04-39号	横須賀三浦放射線技師会理事委嘱の件(横須賀共済、横須賀北部共済、横浜南共済、横須賀市民、衣笠、神奈川県大、三浦市民、逗葉医療)
6月14日	横三技04-40号 横三技04-49号	原子力災害特別派遣チーム(仮称)派遣のお願い(横須賀共済、横須賀北部共済、横浜南共済、横須賀市民、神奈川県大、三浦市民、横須賀市保健所、湘南、白衛医横須賀)
8月25日	横三技04-67号 横三技04-70号	CT線量測定ご協力をお願い(横須賀北部共済病院、横須賀市立うわまち病院)
8月25日	横三技04-71号 横三技04-76号	平成16年度横須賀市原子力防災訓練参加協力のための診療放射線技師派遣について(依頼)(横浜南共済、横須賀共済、横須賀北部共済、横須賀市保健所、横須賀市立市民)

平成 16 年第 3 回理事会議事録

平成 16 年度第 3 回理事会 議事録

日時 10 月 28 日(木)18:30 より

場所 衣笠病院 ホスピス研修室

出席者 千葉 服部 安藤 二田 中島 加藤 前川 金子 神田 高橋 高久 狩野 大石
松井 男鹿 松村 羽布津 濱田 須藤 田中(裕) 宮村 (21名)

欠席者 柳沢 田中(耕) 相ヶ瀬 近藤 新倉 赤松 畠山 永山 (8名) 以上敬称略

司会 服部副会長

議題

1) 千葉会長挨拶

2) 各部報告

①庶務経過報告 松村理事より (当日配布資料参照)

- ・ 誤字訂正 公式文書 誤「8月25日 : 横三技04-71」
→ 正「10月7日 : 横三技04-71」
- ・ 追加 公式文書 「10月27日 : 横三技04-77 : 横須賀市医師会
乳がん検診委員会委員長北川正明様へ横須賀市乳がん検診におけ
るマンモグラフィ撮影についての報告を発行」

②会計報告 田中(裕)理事より (当日配布資料参照)

③学術報告 二田理事より (当日配布資料参照)

- ・ 11月13日(土)ヴェルクよこすか6階第1会議室において第95回研究会を開催予定。
4題の演題予定。
- ・ 当初の予定日11月20日(土)から学術部の人員確保のため変更とした。
- ・ 横浜南部技師会会長より、来年1~2月に開催予定だった当地区との合同勉強会は、
南部地区の15周年記念行事を行いたい(1月29日コンサート:詳細は追って連絡)
ので、2月26日(土)に順延して開催したいがどうかとの打診あり。問題なしと回答し
た。コンサートへは過去の他地区記念行事の例を調査し、祝い金を出したい。(千葉会長)
→ 一同賛成
- ・ 横須賀市乳がん検診委員会よりの要望書に対し、乳房画像勉強会にて評価検討を行い、
配布資料のような回答書を作成した。
- ・ 市の乳がん検診はCRで提出することになっているが、実態を調査したところ、基準
を満たしていない施設が多数あることが判明し、これに対する修正・指導を行っていく
必要がある。
→ 乳房画像勉強会から、勉強会への参加呼びかけと、参加者を通じ乳房画像
の質向上への指導を行っていきたい。
- ・ 市の検診にはCRだけでなくコンベでの提出への考慮を要望した。

④広報報告 高橋理事より（当日配布資料参照）

- ・89号内容の紹介。12月上旬発行予定。11月下旬締め切でお願いします。
- ・理事紹介の原稿がまだの理事は必ずお願いいたします。
- ・つり大会原稿 → 1位だった千葉会長担当に変更
- ・派遣チームの原稿もお願いします。 → 宮村氏

⑤福利厚生報告（当日配布資料参照）

- ・狩野理事より 9月19日（日）金沢八景三春丸にてつり大会を開催した。つりものはアジで、爆釣を狙ったが渋かった。会員7名、賛助会員5名、ゲスト1名の参加。1位千葉会長、2位玉村氏（南共済）、3位半沢氏（富士メディカル）。
- ・大石理事より 12月4日（土）15時より、プランズウィックスポルト横須賀にてボウリング大会を開催予定。会費1000円でゲーム終了後恒例の忘年会の予定。忘年会は別途3500円の会費徴収予定。ふるって参加してください。

⑥YMBIT報告 高久理事より（当日配布資料参照）

- ・平成16年10月28日午前1時36分現在アクセス数 20497件
- ・当技師会HPアドレス宛に「MRI調査レポート」なるタイトルでスパムメールが届いたので、たまたまウイルスではなかったが、会員諸氏も安易にメールを開かないように注意されたい。

3) 救急センター報告 男鹿理事より

- ① 8月26日（木）第2回救急センター連絡会議。富士、コニカ2社によるCRの説明会を行った。
- ② 11月25日（木）第3回救急センター連絡会議開催予定。年末年始の勤務を最終決定する予定。
- ③ 勤務者が2名減。若干名の増員をしたいがどうか。
→ ニュースやHPで公募したらどうか（千葉会長）
- ④ 正式なものではないが、保健所総務課長からの情報で、来年度より救急センターの運営は市から市医師会へ移管されることが決まっているらしい。それに伴い、勤務者の扱いや、CR導入などの環境の整備が行われるであろう。当技師会としても特にCRの機種選定など具体的に関わるべきと考える。（千葉会長）
→ 三役に一任。
- ⑤ 医師会への移管に伴い、当技師会で持ち込んでいるPCも、新たな救急センターの備品として扱ってもらえないのか？
→ その件も交渉してみたい。（千葉会長）

4) 地区委員会報告 (当日配布資料参照)

- ① 相ヶ瀬理事欠席により省略 読んでいただきます

5) 緊急被ばく医療対策検討会報告 宮村理事より (当日配布資料参照)

- ① 8月23日 災害医療対策委員会 横須賀市医師会館
 ② 9月1日 被ばく医療対策検討会 横須賀市医師会館
 ③ 9月22日 災害医療対策委員会 横須賀市医師会館
 ④ 9月17日 第1回原子量災害特別派遣チーム会議

於：横須賀共済病院健康管理センター

発足の経緯説明、連絡網の作成、今後の活動内容、

代表の選出 → 代表：宮村（市民）、

副代表：羽布津（横共）、濱田（北部）、

事務局長：松村（衣笠）

- ⑤ 10月21日 被ばく医療対策検討会 横須賀市医師会館

- ⑥ 10月25日 災害医療対策委員会 横須賀市医師会館

- ⑦ 原子力安全研究会主催研修会への参加 派遣チームへも参加呼びかけ

・ 9月29日 緊急被ばく医療神奈川フォーラム 横須賀共済病院5階講堂

・ 10月6日 神奈川県緊急被ばく医療研修会 横須賀共済病院5階講堂

- ⑧ 放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）

・ 10月23日（土） 特別派遣チームと県管理士部会との共催

・ 於：横須賀共済病院5階講堂 1500～1745

・ 司会：沼田恭一（派遣チーム・横共）

・ 演題 避難所の設営方法 吉田篤史（県管理士部会・聖マリアンナ東）

スクリーニング作業の実際 濱田順爾（派遣チーム・北部）

サーベイメータの取り扱い方法 大石小太郎（派遣チーム・横共）

実践演習 模擬スクリーニング

・ 参加者 30名

・ アンケート実施した結果、おおむね非常に満足してもらった。

- ⑨ 11月6日（土）横須賀市医師会原子力災害訓練予定 派遣チームへ参加呼びかけ

・ 於：諏訪小学校 1400～1700

・ 派遣チームから11名、県管理士部会から4名参加予定

- ⑩ 11月9日（火）横須賀市原子力災害訓練予定（10月26日開催予定だったが、新潟県中越地震に伴う市機関災害派遣により順延したもの）

・ 於：横須賀アリーナ 900～1200

派遣チームから9名、千葉会長が参加予定

6)その他

① 三会合同勉強会 千葉会長より (当日配布資料参照)

- ・ 本年度は看護協会が主催で「電子カルテ」についての講演が行われる
- ・ 各施設宛FAXで案内したが、施設ごとに事前申し込みが必要なので留意されたい。
- ・ 出来るだけ参加しましょう。

② 新潟県央地震に伴う義援金について 千葉会長より

- ・ 理事を中心にワンコイン募金を行って見たらどうか。
- ・ 会長名で義援金呼びかける文書を作成し、広く会員から集めたい。
- ・ 会員の多い施設は理事が中心になって取りまとめていただきたい。
- ・ 以前、阪神大震災の折、神戸の技師会宛に送金したのでそれに習い、新潟技師会宛に送金を行う予定である。
- ・ 実は、新潟県央地震の時たまたま長岡市に滞在しており、大変な思いをしました。
(松井理事) → 一同驚愕。帰れてよかったですねえ。

③ 連絡網の修正について 松村理事より

- ・ 市立うわまち病院の加入、衣笠診療所の加入により修正したものです。

④ 被ばく医療の役員について 服部副会長より

- ・ 本年、当地区にもたくさんの放射線管理士が誕生し、そのメンバーを中心に派遣チームも組織できた。被ばく医療検討委員会のメンバーと派遣チームのメンバー、またその役割も重複してきているので、来年度より、服部副会長は退き、新たに羽布津理事、濱田理事の2名を加えたい。実情、会議などの出席については既に交代を行っている。 → 一同賛成

新入会会員紹介

住友重機健保組合 浦賀病院

齋藤 正樹



昨年1月より浦賀病院に勤務しています、齋藤です。
もう1年になるので職場の雰囲気にもだいぶ慣れてきたところです。
今までは東京・横浜のほうで働いていたので、こちらの技師会に参加する機会がありませんでした。
これから勉強させてもらいたいと思いますので、宜しくお願いします。

被ばく医療対策検討会報告

2004/10/28

平成16年8月23日(月) 19:30～

災害医療対策委員会

場所：医師会会議室

議題：2004年度 災害救護訓練について

16年11月6日(土)開催横須賀市医師会緊急被ばく医療対応訓練について

1) 各関係機関から提示された訓練シナリオの検討を行った。

医師会、技師会、病院、行政(防災課、保健所)、救急隊

平成16年9月1日(水) 19:30～

被ばく医療対策検討会

場所：医師会会議室

議題：1) 救護所の対応について

2) 平成16年度横須賀市医師会災害救護訓練について

3) 平成16年度横須賀市原子力災害救護訓練について

4) 緊急被ばく医療「神奈川フォーラム」及び

神奈川県「緊急被ばく医療研修会」の開催について

平成16年9月22日(水) 19:30～

災害医療対策委員会

場所：医師会会議室

議題 1) 平成16年度災害救護訓練について

* 諏訪小学校の校舎の見取り図を用いての各部の連絡網訓練の部屋割り。

必要な連絡機材(TELの台数)の打ち合わせ。

* 連絡網訓練から実地訓練への移行のタイミングの確認。

* 救護所設営の担当確認(消防、医師会、技師会)

平成16年9月17日(金) 18:30～

第一回原子災害特別派遣チーム会議

場所：横須賀共済病院 健康管理センター会議室

1) 「技師会の活動」と「原子力災害特別派遣チーム」の発足の経過説明

2) 連絡網の確認(携帯電話での連絡網)希望者のみ

3) 今後の活動内容と参加の依頼

4) 副代表並びに事務局の選任

* 副代表 羽布津氏(横須賀共済病院)

濱田氏(北部共済病院)

* 事務局 松村氏(衣笠病院)

平成16年10月21日(水) 19:30～

被ばく医療対策検討会

場所：医師会会議室

議題：1) 原子力災害救護訓練について

2) 平成16年度横須賀市医師会災害救護訓練について

3) 緊急被ばく医療「神奈川フォーラム」の報告について

4) その他

平成16年10月25日(火) 19:30～

災害医療対策委員会

場所：医師会会議室

1) 平成16年度横須賀市医師会災害救護訓練について

*タイムスケジュール説明

*仮設電話設置について

*技師会は4の1室を使用(仮設電話2台)

*情報収集評価用紙に記載説明

*フローチャート作成

原子力安全研究協会主催研修会関係

平成16年9月29日(水) 17:30～

場所：横須賀共済病院5階講堂

緊急被ばく医療「神奈川フォーラム」

市外より多数の参加者

平成16年10月6日(水) 10:00～15:30

場所：横須賀共済病院5階講堂及び救急処置室

神奈川県「緊急被ばく医療研修会」

一次指定病院としての初期医療の具体的な活動について

(処置室の養生から創傷部の除染処置まで)

放射線災害時のスクリーニング作業の実際につて(実践講習会)

平成16年10月23日(土) 15:00～17:45

主催：原子力災害特別派遣チーム、県管理士部会、横須賀三浦学術部

場所：横須賀共済病院5階講堂

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 避難所の設営方法 | 吉田篤史(聖マリアンナ医科大学東病院) |
| 2. サーベイメータの取扱方法 | 大石小太郎(横須賀共済病院) |
| 3. スクリーニング作業の実際 | 濱田順爾(横須賀北部共済病院) |
| 4. 実践演習 | |

参加者30名

実践演習の評価は参加者のほとんどが非常に参考になったとの評価。

第5回横須賀三浦技師会つり大会報告

去る、9月19日(日)金沢八景 三春丸にて釣り大会を行いました。
 会員7名、賛助会員5名の12名に本日の船宿を紹介していただいた南共済施設課課長をふくめ13名での大会となりました。

対象魚は前回に台風15号で中止となったアジを選びました。この事が不運をまねいたのででしょうか、当日は南風がかなり強く非常に釣りにくい上、水温低下をきたしたと思われ魚の活性は一気にデッドゾーンに急降下してしまいました。

アジは終日、殆ど口を使わず、トップで8匹、スズでオデコという最低最悪の大会になってしまいました。

(ネットではここ一週間の間はトップで100匹以上、悪くても50~60匹はキープしていたはずなのに・・・。)

幹事として非常に残念であり誠に申し訳なく思っております。しかし釣り終了後に宿で、天ぷらや鯖揚げ、アジのタタキなどをツマミにしてミニ宴会が出来たことは有難い事でした。

上位3名は以下の通りです。

- | | | |
|------------------|------|------|
| 1位 千葉氏 (衣笠病院) | アジ8匹 | サバ4匹 |
| 2位 玉村氏 (南共済病院) | アジ7匹 | サバ4匹 |
| 3位 半沢氏 (富士メディカル) | アジ4匹 | サバ6匹 |



福利厚生 狩野

原子力災害訓練報告

平成 16 年 1 1 月 6 日 (土) 14 : 30 ~ 17 : 00

【横須賀市医師会主催原子力災害訓練】

場所：諏訪小学校校舎及び体育館

技師会より原子力災害特別派遣チームのメンバーが多数参加。

訓練内容

情報伝達訓練 (教室を使用)

* 災害発生から各教室に設置された電話を用いての伝達訓練。

(情報調査課、防災対策本部、保健福祉部、医師会、一般病院、技師会。)

* 技師会は原子力災害特別派遣チーム連絡網を基本に所属施設に対して派遣要請を行った。

* 県技師会に対しても派遣要請を行なった。(県から参加された技師による連絡網の実施訓練)

救護所設営訓練 (体育館を使用)

* 応急救護所に必要な機材、レイアウトの検討。

* ほとんどの参加者は初めての経験でレイアウトの難しさ体験した。

スクリーニング実施 (体育館を使用)

* 参加者を救護者にみたくてスクリーニングの実施訓練を行った。

* 最後に全体についての反省会を行い予定時刻に終了。

* 医師会主催の原子力災害訓練は今回で最後となる。



平成 16 年 1 1 月 9 日 (火) 10 : 00 ~ 12 : 00

【横須賀市主催原子力災害訓練】

- * 住民参加での災害訓練を横須賀アリーナ等で開催。
- * 技師会より原子力災害特別派遣チームのメンバー（笠井氏、玉村氏、井上氏、海老沼氏）によるスクリーニング測定実施。測定班の 4 名はタイベックスーツを着用して汗だく状態での測定、大変ご苦労さまでした。
- NHK からの取材もあり、当日お昼のニュースにちゃんと測定する様子が放映されていました。



平成16年度理事役員紹介

監査



引き続き会計監査を勤めることとなりました、逗葉地域医療センターの安藤です。

三期目となります。経験というのは何事においても非常に重要ですが、反面、慣れというミスがおこる可能性もあります。初心に戻り、また、過去4年間の経験を活かして監査の仕事に取り組みたいと思います。

学術



昔から勉強は嫌いで苦手でしたが、学術の理事に選ばれ、技師としても10年目なので、これから頑張っていこうと思います。

衣笠病院 金子 俊広



ホップ！
ステップ！
ジャ〜ンプ！！

で………

中島伸一郎です。

広 報



2期めの理事

またまた理事をやることになりました。
皆様から頂いて期限までなかなか発行することができず
ご迷惑をおかけしています。
出来る範囲で努力していきますのでよろしく願いいたします。

横須賀市立市民病院 赤松



広報担当の横須賀市立市民病院高橋です。
今回、広報として3期目を勤めさせていただいております。
広報紙面づくりに、毎回頭を悩ませていますが、広報担当全
員で見やすい会報と
ガンバッテます。
会誌発行にあたっては、会員の皆様のご協力をぜひ、ぜひ、
ぜひ、よろしく
お願いします。



広報担当の畠山です。
皆さんの邪魔にならぬようヒッソリ頑張っ
ていきたいと思ひます。
よろしく願いいたします。

会 計



会計の須藤です。
今回、私は“お飾り”です。
実権は田中さんが握っています。
よろしく願いいたします。

YMBIT ありあけ

横須賀三浦放射線技師会
ホームページ



- 行事がわかる「16年度活動予定表」
- 全国ほとんどの技師会と相互リンクでさらに充実の「リンク集」
- 横須賀の観光情報はこれでバッチリ「よこすかわくわく情報」(横須賀市観光課公認)
 - これは便利！「会員施設連絡表」！(iモードPC版共に利用可能)
 - なんと！時代の先端！「iモード版」もあるのだ！



衣笠病院
〒238-8588
横須賀市
小矢部2-23-1
TEL
0468521182
トップへ

もちろん
J-SKY、EZ-WEBでも
OK!

ホームページアドレス
<http://www.ne.jp/asahi/ymart/ymbit/index.html>
メールアドレス
ymbit@internet.email.ne.jp
iモード版アドレス
<http://www.ne.jp/asahi/ymart/ymbit/i/index.html>
YMBITでは、皆さんに楽しんで利用していただける
ホームページをめざしています。
皆さんからのご意見、ご希望、投稿をお待ちしています！

急募!

救急センターでは応援して下さる技師の先生方を募集しています!

お問い合わせは担当理事男鹿(パシフィックホスピタル)までお願いいたします!

編集後記

今年も、特にこの秋は世間ではとんでもない事件・災害がいろいろありましたね。

ところで、最近、小学生ぐらいのお子さんのいる方は心配な事件が多発していて、嫌な感じですよ。私の住む地域は、その手の不審者の報告が多々ありまして、うちの子供もとうとう不審者と遭遇してしまいました。何もなかったからいいようなものの……。お父さんが警察や学校に届けたり、子供会の連絡網がただちに回ってきたり……。本当に今考えると、何もなくてよかったと思うばかりです。TVのニュースは他人事ではないのです。

毎年、思うことですが、来年こそはいいなあ……。と!!

神田 真世

横須賀三浦放射線技師会報

vol. 30No. 2 通算 89 号

2005 年 1 月 発行

編集/発行 広 報

印刷/製本 広 報

広報担当

横須賀市立市民病院

高橋 宏之

赤松 芳行

島 山 徹

(YMBIT)

高久 博樹

衣笠病院

神田 真世



横須賀三浦放射線技師会